

会員募集中!



在学生・卒業生

「^{しょく}続・^{うり}瓜の会」



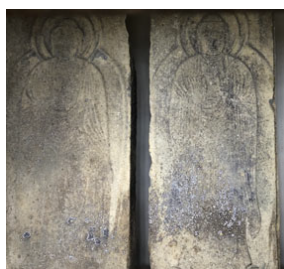
2019年秋のフィールドワークは春に続いて奈良「山野辺の道」を歩きました。春は天理の石神神社から出発して崇神天皇陵にて参拝。余韻を残して打ち止め。さて今回は奈良盆地の南、桜井よりスタート、日本最古の市と言われる「海柘榴市」跡が最初のポイント地点です。ここは仏教伝来の地とされています。大神神社や狭井神社、荏原神社などを経て、ベールに包まれた巨大な前方後円墳「箸墓古墳」まで歩きました。お天気にも恵まれ、気持ちの良い秋の一日でした。

仏教伝来之地碑



欣明天皇の時代に百済から使者が訪れ金剛像と経論などを献上して仏教が伝わったとされています。

金屋の石仏



金屋村のはずれのお堂に収納されています。高さ約2m、平安後期と推定。釈迦如来と弥勒菩薩が浮き彫りされています。



くねくねとした気持ちの良い小道には可愛い姫柿がぶら下がり、遠くに大神神社が見えてきます。

しきのみずがきのみや
崇神天皇、磯城端離宮跡も



平等寺を経て、大神神社へ



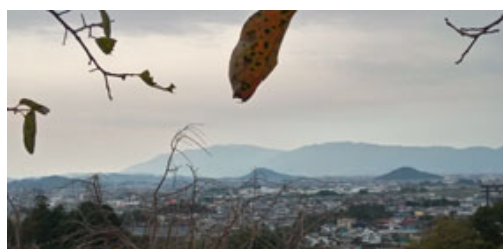
大和国一ノ宮、背後の三輪山が御神体。



沢山の方々が神体山昇拝を
されました。



耳成山、二上山が見えます



いよいよ箸墓古墳、なんと大きい!



荏原神社の三鳥居



「続瓜の会」は、もっと歴史を学びたい、語りた、楽しみたい、という仲間が集まり、「史料を読み解く勉強会(月1回)」と「フィールドワーク(年2回程度)」の活動を行っています。会費なし、会則なし、の気楽な会です。興味ある方の参加をお待ちしています!

入会資格: 本学通信教育学部生、院生、卒業生

連絡先: 続瓜の会アドレス: shokuuri@yahoo.co.jp

会代表者: 中本道則(卒業生) 事務局: 酒井健次(在学生)

(入会希望者には会共有サイト閲覧用のパスワードをご案内します)